

校長メッセージ

須賀川市立第二小学校長 正木義輝

4月6日に新入生を迎え、須賀川二小の令和2年度がスタートできたと思っただのですが、8日から21日まで臨時休業となり、保護者の皆様には、大変なご心配と多くのご負担をおかけしております。

須賀川市での新型コロナウイルス感染者が7名（4月13日現在）おり、感染経路が分からない方もおります。子どもたちへの感染が最も心配される状況での保護者の皆様のご不安を考えたとき、臨時休業や外出の自粛は必要な措置であると思います。

しかし、長期間にわたり外出を自粛している子どもたちは、ストレスがたまる一方ですし、それを見守る保護者の皆様の疲労は、想像するまでもないことでしょう。多くの人と接しない、屋外での活動など、「3密」を避けた環境であれば、散歩や運動も可能ですので、子どもたちの様子を見て検討してはどうでしょうか。

学校は、現在、学校再開に向けて、これまでに定めた感染防止策に従ってアルコール消毒や換気を行っています。また、臨時休業によってできなかった授業をどのように行っていくか、検討を重ねています。日々、感染状況が変化しておりますので、今後も変更等が生じるとは思いますが、保護者の皆様には、メールやホームページを活用して、できるだけ早く情報をお知らせいたします。困りごとや不安等がある際は、遠慮なさらず学校へご相談ください。

新型コロナウイルスが終息するまでには、長い時間を要するものと考えます。学校とご家庭が一緒になって、知恵を出し合いながら感染防止対策を行っていくことが大切と考えます。ご理解とご協力をお願いいたします。